

## 会 議 録

会議の名称		令和7年度つくば市障害者自立支援協議会第1回おとな部会		
開催日時		令和7年7月24日 10時00分～11時30分		
開催場所		つくば市役所 防災会議室（2）		
事務局（担当課）		福祉部障害者地域支援室		
出席者	委員	川端舞委員、田邊佐貴子委員、吉田美恵委員、大久保安雄委員、篠崎純一委員、武田真浩委員、原口朋子委員、菅野慎也委員、石田奈津子委員、上岡裕美子座長、八尋竜久委員		
	その他			
	事務局	岡田課長、中村課長補佐、飯田室長、矢島係長、高谷主査、荻谷（拠点コーディネーター）		
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	—
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例に規定する第1号個人情報及び第3号法人等事業活動情報に関する発言が含まれるため。		
議題		日中サービス支援型共同生活援助の令和6年度評価について、「8050問題ケース」～事例紹介～		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開 会 2 部会長挨拶 3 協議事項 （1）日中サービス支援型共同生活援助の令和6年度評価について （2）「8050問題ケース」～事例紹介～ 4 その他 5 閉 会			

- ・市内の日中サービス支援型共同生活援助の令和6年度の事業内容について、事業所から報告を受け、質疑応答を実施する。委員に対し、評価シートの提出を依頼し、市で取りまとめ、事業所へ報告をすることとなる。
- ・「8050 問題ケース」の事例を委員から報告してもらい、委員内で共有する。

## 会 議 録

会議の名称	令和7年度つくば市障害者自立支援協議会 第2回おとな部会（専門部会2）		
開催日時	令和8年1月14日（木） 10時～11時30分		
開催場所	つくば市役所 5階501会議室		
事務局（担当課）	福祉部障害者地域支援室		
出席者	委員	根本希美子、田邊佐貴子、金森裕輔、大久保安雄、吉田美恵、篠崎純一、武田真浩、原口朋子、菅野慎也、石田奈津子、上岡裕美子、板橋辰哉、八尋竜久、枝松慎次郎	
	その他		
	事務局	中村課長補佐、飯田室長、高谷主査、古澤主事、荻谷（拠点コーディネーター）	
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	1名
非公開の場合はその理由			
議題	(1) 特別支援学校卒業生の進路先について（情報提供） (2) つくば市の就労支援事業について（障害者雇用促進事業等の報告）		
会議録署名人		確定年月日	年 月 日
会 議 次 第	1	開 会	
	2	挨 拶	
	3	協議事項	
	4	その他	
	5	閉 会	

〈審議内容〉

## 1 開会

**(事務局) : 高谷**

定刻となりましたので、「令和7年度つくば市障害者自立支援協議会第2回おとな部会」を開会いたします。本日は、公私共にお忙しい中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

では開会にあたりまして、上岡部会長よりご挨拶いただきます。

## 2 挨拶

**(上岡部会長)**

令和8年が始まってもう早くも2週間経ちましたけれども、改めまして新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いいたします。今年も引き続き、障害を有する方に関する課題や、支援の成果について共有する場として、有意義な会となることを願っております。よろしく願いいたします。

**(事務局) : 高谷**

続きまして、次第3「協議事項」に入ります。

これからのおとな部会の議事進行につきましては、上岡部会長、よろしくお願いいたいたします。

## 3 協議事項

**(上岡部会長)**

それでは始めさせていただきます。

内容に入ります前に、市政運営の透明性の向上を図ることを目的とする「つくば市会議の公開に関する指針」により、つくば市自立支援協議会を公開とします。ご賛同いただける方は拍手をお願いいたします。

(拍手)

事務局より本日の資料の確認をお願いいたします。

**(事務局) : 高谷**

ではお手元の資料について、ご確認いたします。

～配布資料の確認～

**(上岡部会長)**

それでは、協議事項の内容に入りたいと思います。

協議事項（１）、特別支援学校卒業生の進路について、情報提供ということで、茨城県立つくば特別支援学校進路指導部の八尋委員から説明をお願いいたします。

**(八尋委員)**

令和６年度つくば特別支援学校高等部卒業生の進路先について、情報提供させていただきます。

昨年度は、知的障害教育部門は、29名の生徒が卒業しまして、進路先として、一般就労：3名、就労移行支援：7名、就労継続支援A型：1名、就労継続支援B型：11名、自立訓練（生活訓練）：3名、生活介護：4名となっています。知的障害のある生徒の進路先では、毎年、就労継続支援B型への入所が最も多い傾向にあります。

進路指導における課題として、強度行動障害のある生徒の受け入れ先確保が挙げられます。具体的には、大きな声を発している等、他の利用者に影響を与える行動特性を持つ生徒の受け入れ施設が市内に限定されています。施設側の受け入れ条件により、市外での実習・進路開拓を余儀なくされており、現在も市外施設での実習を継続している生徒がいます。市内での受け入れ先確保が今後の課題です。

裏面にいっていただきまして、肢体不自由部門は、昨年度は12名の生徒が卒業しました。進路先の内訳は、生活介護：11名、進学：1名でした。肢体不自由のある生徒は、複数の事業所を並行利用する傾向があり、平均で2～3事業

所、最多で5事業所を併用している状況です。

進路指導における課題として、次の点が挙げられます。施設の満床状況：医療ケア対応施設の需要が増加しており、市内の生活介護事業所の多くが満床に近い状況となっています。

保護者の送迎負担として、市外施設への進路決定に伴い、保護者の送迎負担が増加しています。一部施設による送迎支援がある場合もありますが、送迎地点までの保護者負担は依然大きい課題です。

就労継続支援B型の施設環境として、少し就労ができて、B型事業所を希望する生徒もいますが、バリアフリー対応の就労継続支援B型事業所が依然として不足しています。特に、トイレの幅が不足していることによりハード面での利用が困難となるケースが多く見られます。

以上、進路指導の現状と課題について報告いたします。

**(上岡部会長)**

ありがとうございました。今の報告について、ご質問はございますか。

**(吉田委員)**

就労選択支援について、新しく事業が始まろうとしていますが、学校内で就職のアセスメントを取るとか、選択支援が始まった場合は、学校の対応をどのようにになりますか。

**(八尋委員)**

学校の方には、詳しく伝えられていないのですが、8月のつくば市福祉事業説明会において、希望者の方は学校に来校していただき、少し触れいただいたところもありますが、今年は、就労選択支援の事業所がないようなので、従来通り、就労移行支援事業所でアセスメントをしてもらうとのことで、大丈夫という話なので、今の3年生は大丈夫ですが、来年度以降は、令和7年度からは、就労選択支援制度が本格的に開始される。これに伴い、以下の対応を予定しています。4月～5月頃に、保護者を対象とした説明会を実施する予定です。就

労選択支援制度の概要及び就労継続支援 B 型を希望する場合の必須手続きについて説明する予定です。アセスメントは学校でも実施可能であり、夏休み期間を活用して実施することを想定している。

#### (石田委員)

卒業生の進路後の状況把握及び学校のアフターフォロー体制について、進路先を見ると、訓練事業所に進まれる方が多いが、特に就労移行支援に進まれた方がその後一般就労に繋がっているのかどうか、また、A型・B型事業所に進まれた方がその後どのような経過をたどっているのか、データがあれば教えていただきたい。つくば市のみならず他の市町村の生徒及び卒業生についても、進路相談を受けることがあるが、支援履歴がない場合、自立支援に繋がりにくい状況がある。本人の特性や受けてきた教育内容、どのような工夫をした際にどのような結果となったのか、といった情報が全く提供されないことが多いので次の点についてお聞きしたい。

学校において、卒業後どの程度の期間、卒業生の情報を保有しているか。学校のアフターフォロー体制の実態はどのようになっているか。事業所から卒業生に困難が生じた旨の相談があった場合、学校として支援できる体制が整備されているか教えてください。

#### (八尋委員)

追指導という形で卒業生の年に1回ですけど、今どうゆう状況になっていますかっていう電話確認をした時に、こうゆう状況で中々難しい状況ですという話があった場合は、学校の方で以前どういった支援、移行支援会議の引継ぎの時にそういった実態の重い生徒については、こういった支援をしていました。こうゆう支援をすると、本人が落ち着いて活動できますという話は前もってはしているのですが、卒業した後につきましては、電話確認で本当になにかあった時だけ、学校で前の担任が出向いて本人の様子をしてみるなど、そういっ

た対応ぐらいしかしてないですね。

**(篠崎委員)**

筑波総合福祉センターの篠崎です。

肢体不自由部門の方についてお伺いしたいのですが、先程のお話の中で、事業所を結構3つとか5つとか使っている方が多いっていう話があったと思うのですが、それは事業所側の都合なのか、それとも家族の方が何個もいろんな事業所を使いたいのか、どちらの方が多かったりとかありますか。

**(八尋委員)**

9番の男の子の5つ併用の場合はその保護者の意向ですが、大体の場合は、3つ位併用しないと、1週間のプランがきちんと埋まらないっていうパターンが多いですね。保護者としては大体今の時期に、卒業後こういう生活プランを希望してますという生活プランを出してもらって、何曜日はこの事業所実習を前もってして、丸をもらっている事業所を挙げてもらって、大体こういうプランを組みたいですというのが来るんですけど。

いざ色々な事業所に打診した時にやっぱり、A事業所もB事業所も火曜日から水曜日まで受け入れできませんという重なった場合がよくあるんですよね。そういった場合、やっぱり他の事業所も考えないといけないですねという形で、やっぱり3つ位併用するパターンが多いですか。

**(篠崎委員)**

事業所側が結構この曜日は空いてないよってこの日は難しいですと断ることが多いということですか。

**(八尋委員)**

そうですね。打診した時に何日間利用したいんですけどという話をした時に、火、水、金であれば受け入れできますとかそういったパターンでくる場合が多いです。

**(篠崎委員)**

ありがとうございます。

**(八尋委員)**

先程医療的ケアに対応している生活介護の事業所がつくば市に中々少ないという話があったのですが、今新規の事業所は、もものきさんと後こどもサークルさんで、まだ立ち上がってないのですが、4月位に開所する予定で少しずつ医ケア対応の複合施設っていうのが、立ち上がってきたかなという情報が入ってきてるので、すごく嬉しいなと思っています。何か他にここら辺もすぐ立ち上がりそうとかいう話があると、まだ、もものきさんとこどもサークルさんぐらいしかまだ入ってきていないので、もし何か話を聞いたというのがありましたらお知らせ頂けたらと思います。

**(上岡部会長)**

ありがとうございます。ご質問の方はもうよろしいでしょうか。

続きまして、八尋委員からの情報提供された内容に関しまして、皆様からもご意見を頂いて、課題を共有していきたいと思っています。よろしくお願ひします。いかがでしょうか。はいどうぞお願ひします。

**(武田委員)**

筑峯学園の武田です。相談支援に関するような話になってしまうんですけど、その在学中の支援っていう所で、今つくば市の実態としてまだセルフプランの方が多くて、相談がついてない形で高校1年2年3年を迎える方がまだまだ多いと思うんですけども、卒業後っていうところに向けて、そこを見据えても相談がついていることが望ましいとは思いますが、ついてない実態っていうのがある中で、学校の先生から見て、なんかこうこうあったらいいなでもいいんですけど、そう言う考えだったり、あとこの辺が課題で中々卒業後に向けても繋がりをつけて支援を作っていくこと難しいとか、その辺感じていることでもいいので、お聞かせ頂いてもよろしいでしょうか。

**(八尋委員)**

一応相談支援は本校の場合は、3年生の夏休みまでには必ず相談支援を付けて下さいという話は進めていますね。それでも中々動きが遅くて、昨年場合は2月とか、そんなところで1名の保護者だけぎりぎり決めて、進路先が繋がったという例もあるのですが、基本的にはセルフプランの方が多いっていうのを聞きしてちょっと驚いているんですけど、一応本校の卒業生はどこかの相談支援には繋がってるかなあとは思いますがね。一応本当に3年生の夏までに遅くとも、放デイで使っていた生徒は大体相談支援に繋がっているんですけど、今まで放デイでも1回も使った事がないっていう生徒の場合は、遅くとも夏休みまでには繋がってもらって、それから色々動いてもらうっていう形をとっていますので、セルフプランあんまり自分の本校で聞いた事ないですね。

**(菅野委員)**

つくば市社会福祉協議会の菅野です。

質問を確認したい所がありまして、卒業する前に1年生2年生の時から現場実習とか、そういったところを学校で取り組んでると思うんですけども、事業所も増えてきて、その実習先の調整にあたって、中々調整が難しくなっているという現状があったりするのでしょうか。

**(八尋委員)**

実習先の調整という所で、大体毎年2年生と3年生から現場実習というのが始まり、2年生からスタートするんですけど、6月と10月で第1期、第2期そこで参加できなかった生徒は1月って形で第3期を設けてるんですけど、大体調整は第1期に1つの事業所で例えば6名とか、希望が上がった場合は、どうしても第2期、第3期に回させてもらってっていう調整はするんですけど、実習できなかったとか、希望の所でそういった所はないですね。何かしら調整して実習できるようにはしていますね。

**(上岡部会長)**

ありがとうございます。はい、どうぞ。

(大久保委員)

ひまわり学園の大久保です。先程、選択支援の話が出たかと思うのですが、現状ではこれまでのアセスメントでという所でサービスを受けるということになってはいると思うんですが、実際の所ね、その選択支援事業所が、茨城県では8ヶ所しかないんですね。それをどうするのかという問題ですね。つくば市ではこの後、選択支援のサービス事業所があるのかどうかという所を1つ聞きたいという事とね、実は私どもでも水海道の事業所で早々に選択支援の申請をしたんですね。

ところが、ちょっとした私の勘違いなのか柔軟性が県の方になかったのかちょっと分かりませんが、非常に条件が厳しいんですね。申請するにあたってというのはその申請の段階で、要件はすべて満たしている。しかし、その基準が若干違ってたということですね。何が違ってたって支援をする場所については、例えば10人で「あれば1人3平米ですから、30平米必要なところでね、これ別枠で必要になってくるということになるんですね。ですから、その基準が足らなかつたと要するに足らなかつたってのは、29.5平米なんですね。それで該当にならなかつたということで、これから改修して30平米にすれば足りるんですが、どうもちょっと気分的に面白くないので、申請はしてないんですけどね。

そういうことがあってね、若干その辺の見解っていうのが、例えば他の県ではその基準としてね、30平米であるが、25平米あれば云々っていう所もあるんですよね。そういうことがあって、私は申請したんですが、残念ながらそういうことで、該当にならなかつたということで、取り下げをしたという経緯があるんですね。ただ現状ではねそのサービス事業所がないという中で、どうゆう風に進めていくのかっていうのが、非常に問題になってくると思うんですね今後ね。

だから、基本的にはやっぱり各市町村に少なくとも1ヶ所位はないと、遠方

に行かなきゃなんないっていう事にもなりかねないというふうになると思うんですよね。その辺の所については基準と要件というのが重なってきますので、中々難しい面がありますけどね。今後の推移を見ていきたいなというふうに思っています。

**(上岡部会長)**

ありがとうございました。選択支援事業所の認可の条件が厳しいということでは何かご意見或いはつくば市の方から何かあれば、お願い致します。

**(中村補佐)**

確かに就労選択支援の事業所が今つくば市内で、実は1月に1ヶ所開設されたというふうな情報を得ています。これから何日か後だと思うんですけども、その情報も含めておそらく選択支援始まった時に、一度こうゆう風にやって頂けるという風な通知を事業者さんの方にお送りしているかと思うんですが、同様の通知をですね、再通知としてこうゆう風にやって頂けるようお願いいたしますっていう風なものなどをお送りしますので、そちらを確認して頂けると有難いかなと内容的にはそのアセスメントの取り扱いについてですとか、後は近くにまだ事業所ができていない場合に、どうゆう風にやって頂きたいみたいな文書ですとか、後は事業所さんに対しては、参入お願いいたしますっていう風な条件っていうのを、私も詳しくわかってなかったんですけども、できれば参入お願いいたしますという風なお願いの通知みたいなのも含めて、送らせて頂きますので、そちらを確認頂きますして、今後選択支援の方を使って頂きながら、またやり方に関しても、別のやり方っていう風なものもありますので、そちらの方も参考にして頂ければと思います。

**(吉田委員)**

私が県の研修を受けた時に、特別支援学校の中で選択支援の研修を受けた先生が、選択支援を学校の中で行えるっていう風な情報で聞いているんですね。そういうこともできると、だからその地域に選択支援事業所にゆだねるのでは

なくて、学校としてその選択支援のアセスメントを取り、ちゃんと生徒さんの意向を聞いて、出していくみたいなイメージを持っているんですけど、そういう情報は学校としてはまだないということでもよろしかったですか。

**(八尋委員)**

そうですね。それができると一番やりやすいかなと思うのですが、自分が色々資料見た中では、職員が受講してというのは何かできないと思っていました。

**(吉田委員)**

お話ではなんかそんな話もあったのですが、アセスメントだけですかね。

**(八尋委員)**

多分そうだと思います。資料を読んだ時に、自分が研修に行って受講して来ようかみたいな話をやっていたんですよ進路の中で。いやでも、それできないよねっていう話で終わった、そういう所がありそうだったんですね。確かだめだったと思いますね。

**(吉田委員)**

わかんないですね。今後は。

**(上岡部会長)**

ありがとうございます。今の事に関して市の方で正確な情報があればお願い致します。

**(中村課長補佐)**

ごめんなさい。そこまで正確なものでは無いのですが、一応ですね聞いている点では何かそうですね就労移行支援事業所等によるアセスメントを含む、いわゆる障害者就労生活支援センターとか特別支援学校などにおける、実習によるアセスメントを含むというふうなものを経た場合でも、B型の利用可能になりますっていうふうな経過措置みたいなものはありますということで、おそらく、今やってらっしゃる支援学校のアセスメントをもって、使えるのかなって

いうふうな認識ではいました。今やっただいただいているのを、経て使うっていうのは、今のところまだ可能だっていうふうな形なのかなと。

**(上岡部会長)**

ありがとうございました。他にはいかがでしょうか。

**(石田委員)**

選択支援事業に関する所ですけれども、この事業が立ち上がった経緯っていう所が、やはり特別支援学校に通っているお母さんとかが、うちの子は無理よみたいな感じで就労を最初に諦めてしまうような所から始まっているっていうふうに聞いた事があります。

企業の方の受け入れの環境であったりとか、配慮が得られれば十分働けるんじゃないかっていう所で、こういったものが設けられたということなんですけれども、ただ果たしてその就労選択支援事業に関わってアセスメントがあって、レポートが出てきてっていった所で、それもそれはそれで将来の可能性をと言う所が盛り込まれてあれば問題ないですけれども、私が普段現場で見ている中で、特にやっぱり特別支援学校の卒業生って、やっぱりすごく伸びしろがある子が非常に多かったりするんですね。

この子大丈夫かなと思っていた子が非常に伸びて、どんどんその会社の中で戦力になっていくと。そこら辺の部分で誰がどういう風に見るのかなっていう所は非常に感じている所で、この選択支援事業でレポートができてしまう事で、そこで縛られちゃわないのかなっていうような危惧を今からちよつとしています。

なので今後その選択支援事業手を挙げられる所とか、いくつか出てくるかと思うんですけれども、そういったアセスメント力だったりその可能性も含めて、そういった所がうまく盛り込まれるといいのかなっていう所で、そこはずっと学校で見て頂いている先生のご意見も絶対必要だなっていう所もあるんですけども、どういう風にこの事業を進めていくかっていう所は、やっぱりこの地

域の中で考えていかなきゃいけない問題なんじゃないかなっていう風に感じています。以上です。

#### (八尋委員)

そうですね、一応就労選択支援を受けた後で、一番最後には他機関連携って形で、本校の職員あとアセスメント取ってくれた方と相談支援の方も入るのかもしれないんですけど、そういった会議の場を設けて最終的に、この子は例えば就労移行支援の方が合っているかもねとかいう判断はしてもらえるような形なのでと言うのは聞いています。

#### (大久保委員)

そもそものがね、この選択支援っていうのは、それまでは移行支援を受けてそれから継続支援に就労に繋がる場合はB型に行くっていうのが流れ。途中でですね、それでは難しい人もいるだろうという所からね、直B制度っていうのが、多分7、8年前でしたかな。できてるんですね。

直B型と言うのは直接、特別支援学校での生徒さんがね、訓練を受けてアセスメントをとって移行支援で就労は難しい。時間がかかるのであれば、直接B型に行けるという制度ができたわけだよね。その直B制度については、今の選択支援の考えと同じなんですけど、基本的には1ヶ月の訓練をして判定をするアセスメントを取るというのが流れだったんですね。

しかしそれが形骸化されたんですね。実際には2週間長くても、場合によっては3日で判定をしちゃうというね、そういう流れがこれまでずっとあったんですね。市町村によっても随分考えたら違うんですが、そういう流れが崩れてきたという背景も根底にはあるんですよ。この選択支援を義務化するっていう、そこで来るアセスメントを1ヶ月間のアセスメント義務化するっていうのは、その内容にあるわけですね。

だから、今回出来るデータ内容ってのはそういう事なんですね。ですから直B要するにBあなたはB型ですよっていう、基本的にはその判定をする為の

サービスではないという事ははっきりはしてるんだよね。

基本的にはどうゆう状態のアセスメントなのかっていう事を見極めながら、それで判定していくという事なので、時間がかかる人もいるしね、就労できる人もいるしという所での、そうゆう見極めをもちろんしていくっていうのはあるけども、あなたはここですよっていうそうゆう所ではない、そうゆうサービスではないという事ですね。

#### (枝松委員)

カラーズの枝松です。発達障害者支援センターの役割として強度行動障害をお持ちの状態にある方の支援っていう所をそれを支援する方々に対する支援っていうのが間接支援として発達障害者支援センターの役割って形にどうしてもなってしまうので、ぜひちょっとね。強度行動障害のある生徒さんが今どうなってるのかなみたいなどこになるんですけれども、1つとして強度行動障害の状態にある方の受け入れってのは、これはつくば市さんだけではなくて、どこの市町村さんでもかなり課題になってきている所だと思います。進路先がないみたいなお話、学生時代であれば放課後等デイサービスも受け入れ先がないそこから生活介護事業所であったとしても中々うちは難しいんです。共同生活援助これはすぐ住む場所の確保みたいな部分も、結局課題になってくると思うんですけれども、ぜひお聞きしたいのがそうゆうような強度行動障害の状態にある生徒さんの進路先の確保であったり、より良い進路先っていう所を考えた時に、学校側であったり福祉側としてどうゆう取り組みがあると、もっとスムーズになるんじゃないかなとか、ていう所がもし先生の方であれば、お聞かせ頂きたいなという風に思ったんですけれども、いかがでしょうか。

#### (八尋委員)

中々他害等があるが、言葉がけとかでこう収まればいいですよ。難しいですよ。なので、医療との連携とかで、例えば服薬を保護者に自分から勧める事はできないですけど、学校の現状をお話して、そういった連携も必要ですか

ねという形で、服薬を始めてちょっと落ち着くってというパターンもあつたりもするんですけど、100%の改善って全く疑いがなくなるとかいう事はほとんどない状態なので、医療との連携と後1つの事業所で1週間丸々受け入れてもらうのはもうまずないので、本当に1つの事業所で1日だけとか、何とか受け入れてもらって、5日間の生活プランを埋めるっていう形を、今在校生でそういう女の子がいるんですけど、何とか1日だけ実習して受け入れできませんかって形で話をして、生活プランを組んでいく所が一番近道かなっていう所ですね。

**(枝松委員)**

強度行動障害の認識として、いわゆる病気でそうなっているのではなくて、ご本人の特性や特徴と環境側の不マッチで、互い行為がね、どうしても起きざるをえない状況になってしまっているっていうのは、国を挙げてもそうなんですけれども。

強度行動障害については共通認識だと思っているんです。そうすると環境がどこがマッチしていてどこが不マッチしてみたいなお話っていう所で、そこら辺の突き詰めができていないと、結局外側に出した場所が移っているけどみんな困っているみたいなお話でいいのか、それともそうではなくって強度行動障害者支援者研修であつたりっていう所があつたりとか、後は学校さんの方にも多分強度行動障害についてのしっかり支援者研修を受けてもいいんですよみたいな通達もきっと行かれてるはずだとは思ってはいるんですけども、そこら辺の部分っていう所が、カラーズの立場としては、つくば市さんでも話し合いができるといいのかな。

受け場所がないとか自閉症とかADHDとかと違って強度行動障害っていうのは、やっぱりその状態っていう所をかんがみると、支援さえ合えばどうにかなるんじゃないかというのが大前提にやっぱりなっていくっていう所になっているので、もし受け入れ先がないんだよねとか後は薬飲ましてどうにかするんだよねっていうようなお話だけではない方向にも進んでいって頂けるとすごくあり

がたいなというのがカラーズの立場になります。以上です。

**(吉田委員)**

私も強度行動障害の利用者さんで、今3年生でお世話になっている方の支援をしているんですけど、その強度行動障害の方に、行き先が毎日違う所に行かなきゃいけないっていうのはありえないと思うんですよね。そういう方こそ安定した場所が必要で、今学校で私と一生懸命先生方と取り組んで頂いて、今すぐこう落ち着けているのはやっぱりその大きな環境調整なんですね。

その大きな環境調整をして頂くまでに、すごいこう学校もそんなこと出来ませんって言っていた事を今やって頂いて、今年1年本当に他害がないという状況をしっかり作れているんですね。

もちろん医療との連携もありますけれども、やっぱりそこら辺の学校教育9年間の間に、6年と6年だから12年、12年の間に、この子のそういった所を社会化していくのが、学校教育かなと思うんですけど、考え方の中にどうしても悪い事したら罰するっていう、そういった教育の中に悪い事したら罰せられるんだっていうそういう事が別の意味でなされていて、叩く事いけないっていう事で、叩く事だけを止められてきたっていうそういう教育があると思うんですよね。そうじゃなくって叩く背景であるとか、その子が置かれてきた理不尽な目に遭っている。それは一般論ではわからない、理論が違う世界の話なんですね、強度行動障害の方の設計は。そこにいかにその教育現場や支援の現場で寄り添えるのかっていうのが、本当の意味の支援になると思うので、そういった事も含めて、ぜひ強度行動障害の方への支援については、真剣に取り組んで頂きたいなと思っております。

**(金森委員)**

おもちゃ箱の金森と言います。放課後等デイサービスをやっております。1点今の強度行動障害の件で確認と聞きたい事があるんですけども、行き場がないっていうことでね、確かに民間でやっている事業所だと、どうしてもね。強

度行動障害の受け入れるってみんな気持ちがあったとしても、受け入れる事によってとても大変な事が起きてしまうという事は中々難しい。

やっぱりこうゆう時にね、市とか行政が介入していくっていう、その施設としてもね、やっぱり1人1対1で見なくちゃいけない。そのスペースもクールダウンするスペースがなくちゃいけないとかね、非常に難しい問題が起きてくるので、いま例えばつくば市の中です。さくらとか茎崎とかあるじゃないですか。大人の障害のある人も受け入れてると思うんですけども、強度行動障害の人に関してどういう受け入れ方を今できてるのかっていうのをちょっと確認したいなと思ったんですけど、市が一番やっぱり市がまず率先してね、やるべきではないのかなって個人的にはまず思うんですよね。

その後民間にね、委託しても今民間に結構委託してると思うんですけども、その中でどのレベルで受け入れができていけるのかなってのは、ちょっと知りたいので、お願い致します。

**(高谷主査)**

障害者地域支援室の高谷です。そうですね、今細かい数字とかはすぐぱっとごめんなさい。手元にはないんですけど、私のイメージだとやはり強度行動障害をお持ちの方がたくさん通われているのかなっていう印象ではあります。

**(八尋委員)**

今3年生で行き場がないって言った女の子もセンターさくらさんの方で2日程受け入れはして頂く予定であります。そういう所がいっぱいできればなと思う。

**(上岡部会長)**

ありがとうございました。はい、どうぞ。

**(根本委員)**

かけはしねっとの根本です。強度行動障害の方のお話が続いた後なんですけれども、全然関係ない所の話で何点か、一般就労先として29名の卒業生のうち

3名の方が、一般就労の先企業さんですとかってというのは、受け入れ先としては増えてはいる状況なんでしょうか。

それから、先程相談支援も卒業生皆さん付いてらっしゃるといったことだったんですけども、就労希望される方や就労された方についても、相談支援というものが入るものなのか、関わっていかれるものなのか、また移行支援で卒業された方のその後、移行支援は期限がある事業だと私は思っていたんですけども、移行からの卒業や移行支援からどこに行かれるかっていうようなものは、もうその事業所さんの方でアセスメントですとか、経験を積まれてからというような所で、学校としてはよろしく願いますというような現状なのかといった所、3点位の所のお話をお伺いしたいなと思っております。

#### (八尋委員)

まず一般企業等の受け入れ先が今増えてるのかっていう所なんですけど、やっぱり今法定雇用率が少しずつ上がるっていう所もあって、学校の方に会社の方からいい人材いませんかっていう形で、話はたくさん今きていますね。

ただチャレンジさせたいんですけど、中々そこまでも何か難しいかなっていう生徒、10年前位であると、たくさんつくば市特別支援学校で一般就労って二桁位いたんですけど、ここ数年本当になかなか一般企業にチャレンジできそうな生徒と言うのは少ないですよ。

正直そういった生徒が少ないのはなぜかなっていう考えた時に、もちろん数名は毎年一般就労してるんですけど、結構今中学校卒業する時に、普通高校の方の公立が今、定員割れしてるっていう現状もあって、そちらの方に結構今までつくばの方に来てて、部活とかで中心となって活躍してくれた生徒もたくさんいたんですけど。そこら辺の生徒が、やっぱり茎崎高校であったりとか、真壁高校とかそこら辺で結構入りやすい所に行って、卒業する時に一般高校に進学はしたんだけど、卒業する時に結局B型事業所に行くとかそういった例が結構あるっていう事で、聞いてますね。ただ話戻りますけど、一般企業からの話

ってというのは、たくさん今増えているかなっていう所です。

2つ目は、就労に繋がりそうな生徒の相談支援事業所で繋がっているかという所ですけど、就労に繋がりそうな生徒は、相談支援事業所とは別に障害者就業・生活支援センターのLSCとかもそうですけど、中ぽつさんという所に繋がってもらって、登録してもらい、就職する時の何かアドバイスを頂いたりとかはしてもらおうようにはしていますね。

あと移行支援に入った生徒は2年ですけど一応期限で、プラスアルファ1年っていう、3年までできると思うのですが、大体1年経たずに就労に繋がっている生徒がほとんどですね。なので、半年ちょっと過ぎた位で一般就労決まりました生徒がほとんどかなっていう感じで、高校卒業してすぐの就職は難しかった生徒ですけど、移行支援のサービスで訓練を積んで、一般就労に繋がってという生徒がたくさん今出てきてるかなという感じはあります。

#### **(根本委員)**

ありがとうございます。あとすいませんもう1点だけ、肢体不自由の部門のお子さんたち12名ということなんですけれども、多分つくば市外から通われていらっしゃるお子さんも多いと思うんですけれども、この事業所さんの方の市内市外ってというのはその子にとっての市内なのか、その子にとっても市外になってるのか、確認させて頂きたいと思いました。

#### **(八尋委員)**

在住の趣旨が書いてないので、ちょっと分かりにくくてすみません。ここに書かれてる所はほとんどは元々住んでるのが龍ヶ崎とか本当に住んで市外の事業所に行かれています方ですね。

#### **(上岡部会長)**

ありがとうございました。そろそろ時間もあると思うのですが、1つだけよろしいでしょうか。肢体不自由の教育部門の所で、バリアフリーの就労継続支援B型の事業所が少なくて、特にトイレが狭くてっていう問題があって断念

することが多いということだったんですけれども、トイレもすぐにあるかもしれませんが、なんとか予算確保して次の年度にはなんとか解決っていうふうにはできないのかなあというふうに門外漢ながら思ったりするんですけれども、現場の方ではいかがでしょうか。

**(大久庭委員)**

リテール事業部が2人車椅子の方がいますし、次の仕事は特別支援から来られてる個別支援の方はまだないですよ。そうですね。

**(原口委員)**

ライフサポートの原口です。お手洗いの問題っていうかうちは元々が精神の方の受け入れ先としてっていう感じだったので、バリアフリーが中々出来てなくてっていう感じなんですけど、やっぱり広さの部分ってね、先生お分かりのように、中々ねもう決まった所だとね、難しいかなあっていうのと後はなんかバリアフリーっぽくみえてもね、やっぱりその個別の所で、この方は使えるけどね、無理だよみたいなのもあったりとかするので、だから一概には言えないねとは思ってますけど。

でも事業所として例えばね OT さん PT さんとかに見て頂いたりとかして、こうゆう設定があれば大丈夫じゃないみたいなね、アドバイスとか受けられるともうトイレうちは出来ませんじゃなくて、何かその中で工夫したらどうかななるんじゃないかなとかっていうのを、例えば動線の問題だったりとか、なんかそうゆうのとかこうやってもらえると、何かいいんじゃないかっていうのはトイレをとにかく改造するみたいなので、難しい。

でもそれで終わるんじゃなくてもう少し何かしらのないのかなあっていうね専門家からのアドバイスがあったら、もう少し広がらないのかなっていうのをちょっと今お話伺いながら思いました。以上です。

**(武田委員)**

筑峯学園武田です。先程根本さんの質問があった2つ目ですけど、移行支援

のサービスでもB型でも相談支援は付きます。基本的には。なので相談支援と中ぽつの方と共同しながら支援していくみたいなイメージが一般的になります。

あと強度行動障害の話も出てたんですけど、先程、枝松さんとか吉田さんからもありましたが、お願いっていう話になっちゃうんですけど、やっぱり学校に通っている間、お子さんの生活を考えると、学校にいる時間が一番24時間の中で長いので、その強度行動障害に対する支援対応についてなにかこう一緒に考えていける、一緒に作っていけるような取り組みをしていければと思うし、それを何かその前段階で一緒に検討していけるような場をまず作っていけるといいのかなあと思うので、その辺をなんか今後学校さんと検討していければなああと意見、お願いになります。すいません、時間がない所でありがとうございます。

**(上岡部会長)**

ありがとうございます。検討して頂けたらという事でいかがでしょうか。

**(八尋委員)**

そうですね。個別のケース会議という形で、他機関の方に集まってもらって、支援の仕方について共通理解できるのが一番いいかなとおもいますので、そういうふうにしていければと思いますね。

**(上岡部会長)**

ありがとうございます。今後の発展に繋がるといいのかなと思います。活発な意見交換ありがとうございます。よろしいでしょうか。ありがとうございました。

そうしましたら次の議題に進みたいと思います。議題の(2)ですね、つくば市の就労支援事業について、障害者雇用促進事業等の報告ということで、事務局から説明をお願い致します。

**(高谷主査)**

高谷の方からご説明致します。まず資料2の方を令和7年度障害者雇用マッチングサポート面談会についてご説明したいと思います。

今年度は11月14日の金曜日に行いました。マッチングサポートの面談会の趣旨としましては、企業の方と就労支援機関のマッチングの場となっています。今年度の内容としましては、ハローワークの方に障害者雇用の動向と障害者雇用支援についてお話をさせて頂いて、その後企業による障害者雇用の取り組み紹介ということで、つくば総合センターの篠崎さんにお話して頂いたのと、あとつくば鶏卵加工株式会社さんとあともう1社、説明を当日して頂いて、ごめんなさいすぐ出てこない、高エネ研さんの方で説明をして頂きました。

その後、面談会という事で後ろの方に各企業さんのブースを設置させて頂きまして、そこのブースを障害者の就労支援機関の皆様が順々に順番に回っていくというような当日は流れでした。

当日のアンケートを取っていましたのでアンケートの結果をご紹介したいと思います。当日の参加者さんですが、今年度は16社ありました。ごめんなさい、口頭での説明になってしまうんですが、企業さんの方が16社で25名の参加がありました。そのうち18名の方にアンケートにご協力頂きました。就労支援機関が16事業所です。

今年度初めて当事者の方にも参加して頂くというふうにさせて頂きまして、当事者の方が当日12名ですね。12名参加して頂いて、前半の講演と説明会の所で7名の方の参加がありました。面談会のみの方の参加の方が5名ですね。という形になっています。アンケートが12名の方に、就労機関のから頂きました。

アンケート結果について簡単にご報告します。企業の方のお答えとして、本交流会に参加しようとする理由について、そうですね。25%ぐらいの方が、障害者雇用に関する情報を得るため、20%強ぐらいの方が障害者雇用に関するネットワークを広める為という事で頂いています。そうですね、その他企業さんの方の

アンケート結果としましては、本日障害者雇用に役立つ情報が得られましたかっていう質問に対して、9割弱の方が得られたということで回答頂いています。さらに具体的に障害者雇用に繋がる具体的なお話ができましたかという質問に対して、7割ぐらいの方がお話ができたという事で回答頂いています。

あと就労支援機関の方のアンケート結果なんですが、同じように本交流会に参加しようと思った理由の回答で一番多かったのが、4割ぐらいの方が障害者雇用に関する情報を得るためということで、参加して頂いています。以上のような形で、当日行わせて頂きました。あと石田さんと篠崎さんも当日参加して頂いたので、少しコメント頂けたらと思います。お願いします。

#### (石田委員)

当日研修で参加出来なくて企画段階だけだったんですけども。そうですね、令和4年度から年によって面談会であったり、交流会で意見交換会のような形で形を変えながら、毎年開催をしております。

企業と就労支援機関のマッチングっていうよりかは、企業と就労支援機関に通ってらっしゃる当事者の方とのマッチングを具体的に目指しているっていう所で、今年度は初めて当事者の方が参加されたっていう所では、大きな一歩だったかなあとは思っています。

ただ人数的には思ったより伸びなくてっていう所なので、そこも障害者雇用の方も今企業の方では取り合いというか、障害者雇用の世界でも人材不足っていう所で、そんな大きな波が来ていまして、中々企業の方からは引きが強いんですけども、ご紹介できる人が中々いないかなっていう所が、現状ではあります。そこをどういう風に、そう言ってもその隙間で埋めていくことは、できるんじゃないかという所でやっている所ではあります。

来年度以降どんな形でやっていくかっていう所は、またその地域選出のかたとの反省会の中でもやってはいるんですけども、どんな形で運営していくのがいいのかっていう所は、また今後予定されている就労支援の協議会とか、立

ち上がりましたらいろんな方からご意見を頂きながら、やっていきたいなというふうに思っております。せっかく企業数もこの県域は大きいですし人口も増えているので、何かしらできないかなあと思っていますので、また広くご意見頂けると助かります。以上になります。

**(篠崎委員)**

つくば総合センター篠崎です。私の方は説明会の方と面談会とかっていう所で参加させて頂いたんですけども、まず最初に私も結構長くといってもね石田さんとかとのご縁もあって、大分この障害者雇用っていうのに携わってきたんですけども、企業さんの意識とかっていう所も大分前と比べて変わってきたなっていう気はします。

具体的にいうと一番もちろんね、法定雇用率が上がってきたっていう所にとらなきゃいけないっていう意思が最初は強かったと思うんですけども、今だと先程の石田さんがおっしゃった通りで、実際障害者の方に働いてもらうと、企業側にもかなりメリットがあるなっていうのが、正直なところですよ。

1つはやっぱり他のその障害者の方を雇用したことによって、例えば配慮事項とかって色々配慮してっていう所で、企業内で組み直すと思うんですけども、その中で結局は今いる一般従業員の方にもかなり還元できる部分が多くて、そうするとすごい職場への風通しがよくなったっていうご意見も今回色々お話をした中で、やっぱり聞いてはいるので、多分そのメリットとかを、こういった面談会とか伝えていけるといいのかなと私は思っています。

本当に先程特別支援学校の生徒さんだとかっていう所がうちの法人とかにも入ってはいるんですけども、本当によくお勉強されてるって言い方おかしいですけども、就職に向けてよくやってきて頂けてるなっていうのがあって、今うちの方も最初はもちろん非常勤という形で短時間から働いてたんですけども、今年5年目になりますかね、今回常勤になってっていうと、どんどんどんどんスキルアップして行って、本当に我々の戦力になっていると言う方もいらっしゃる

やるので、そういった事を私の方にも伝えながら、今後多分定着がやっぱり一番の課題になってくると思うので、窓口はこれで作って、次定着の部分でどういう風に定着させていくかっていうのを、たぶんこういった所でももちろん、企業側との情報交換もそうですし、今後例えばその支援事業所の中でも、こういった事をやってきてもらえる企業の方では、うちの企業では継続して収集ができるんじゃないかっていう話もできると思うので、そういった所はすごいマッチングサポート面談会は良かったなど、どんどん今レベルが上がってきてるなっていうのが私の感想です。以上です。

#### (高谷主査)

ありがとうございました。続きまして、また口頭でのご報告になってしまうんですが、融点の状況についてご報告させて頂きたいと思います。

現在融点に参加している事業所数が 15 事業所になっています。今年度新たに 3 事業所参加しています。事業所名をお伝えしますと、B型でみらいず愛りさんと B 型のカラフルさんと B 型のクレシータさんが参加して頂いています。

今年度ごきげんファームさんがお弁当の販売をしてくださっていて、あとクレシータさんもお弁当の販売をいただいているので、売り上げの話なんですけど、大体 1 日 3 万円から 4 万円の売り上げとなっています。

お客さんが大体 1 日 40 名から 50 名程度来て頂いて、お一人今五百円から千円位の単価でご購入頂いているという所で、継続して運営できているような状況となっています。

6 月末に 1 周年記念としてショッピングエコバックですね、融点特製オリジナルヘラルボニーデザインのエコバックを販売しております、見本が商品しか持って来られなかったのですが、2,200 円で販売しておりますので、ぜひ皆さんお帰りの際、現物も飾ってありますので、お寄り頂いてご購入していただくといいかなと思います。大きさは、A3 サイズ位の物が入る大きめのエコバックとなっております。

それから、今年度も9月26日から秋の収穫祭という事で、新米とかお野菜とか秋の味覚の商品をフェアとして行わせて頂きました。つくバズさんと言う筑波大の学生さんが動画をアップしてくれることとなり、つくバズの取材が入りまして、11月4日から融点の動画がアップされ、売り上げに貢献して頂きました。このような形で融点の方は順調に運営できているというご報告になります。

続きまして、資料3の方で配らせて頂きました受発注窓口の状況ですが、おとな部会の方でずっと検討して頂きまして、今年度改めて市内の事業所さんに受発注窓口を行いますので、参加しませんかという事でご案内をさせて頂きました。希望のあった事業所さんと市の方で覚書を結ばせて頂きまして、今現在24の事業所さんと覚書を取り交わさせてもらい、受発注の窓口を進めようという風に動いています。

今の所の動きとしては、配布した資料のカタログを作らせて頂いて、企業から例えばお弁当をお願いしたいとか、こうゆう軽作業をお願いしたい発注に対して、登録の事業所さんにご案内をさせて頂いています。今年度の実績は、6の企業さんからご相談を頂いていまして、それぞれメールで各事業所さんに依頼をしました。継続した仕事として、軽作業という事でいくつかの事業所さんに行ってもらっています。こちらのカタログですが、ホームページの方にも載せるように今手続きを進めますので、また、ご覧頂けたらなと思います。受発注窓口の状況については以上になります。

#### **(上岡部会長)**

事務局からの説明に対して、何かご質問はございますでしょうか。他、議題にありました内容についても、ご質問等ございますでしょうか。

#### **(金森委員)**

おもちゃ箱の金森です。1つ教えてもらいたい事があるのですが、例えば高校卒業した後にB型だったりA型の事業所に就職ってなり入ったりする場合に、一番大事なのは入る事よりやっぱり定着していく事が大事だと思うんです

ね。例えば支援学校で研修に行くとな、受け入れ OK ですよとかっていう、そこら辺の断られる事がまずあるのかっていう事が1つと、後は入った後にやっぱり5年10年続けられる状況なのか、何か私が研修で見た時には、特にA型なんかも含めると3年以内にもう辞める人が、70%っていう位の数字を見たんですね。

今現状としてそこら辺は特別支援学校とあとは相談の方なんかもねそこら辺は多分把握してるとは思うんですけど、それがある程度の数字なり肌感覚なりでもいいんですけども、どんな感じなのか一番大事なのってやっぱりそこなんじゃないかなって思っているんで、よろしくお願いします。教えてください。

#### (八尋委員)

実習した後に評価で受け入れが難しいっていう判断があるかかっていう所なんですけど、受け入れ不可っていう評価は、時々あります。定員の問題もあると思うんですけど、やっぱり一番は問題行動っていうか、大きな声を出してしまうとか、手が出てしまうとかそこら辺が一番の要因かなっていう、周りの利用者に影響を何かしら与えてしまうっていう事で、受け入れ難しいですっていうのが多いですね。

B型A型に進路先で決まった生徒のその後という所なんですけど、ABに進んだ生徒卒業生は、途中で辞めてしまうっていうパターンは本校の場合ほとんどないですね。ただやっぱり一般就労して一般企業等で就職した生徒は、やっぱり途中で辞めてしまうっていう事があります。

自分が受け持ったつくば総合福祉センターに就職した生徒がいた代で6名一般就労したんですけど、3名辞めてしまいましたね。それはやっぱり気持ち的なものっていうか、注意されてそれを受け入れられなかったとか、情緒面の安定っていう所ですかね。その気持ちの部分で、やっぱり難しくて辞めてしまったっていうパターンが、その3人については多かったかなという所があります。

**(原口委員)**

ありがとうございます。そうですね、相談支援の立場からしてっていう感じなんですけれども、やはりねやっっていく中で課題克服ってかな改善できる場合もあれば、新たに課題が見つかってきて、そこでやっぱり難しいなっていう決断をしてそれで同じB型だったとしても、ちょっとご本人にマッチングするような作業に変わったりとか、あと一般でやってらしたとしても、やっぱりちょっと環境がね、一般の企業さんの環境が変わってきたりとかで、難しくなってきたかなとかっていう場合は、また訓練に戻られたり、訓練が行きつ戻りつみたいな感じにはなると思うので、そこでやっぱり相談支援の中で今の課題がどうで、そこをどこで今活動していくのか、やっぱりB型でずっとじゃなくって企業さんにトライしてみようかとか、そうゆうのが自由にできるような支援体制ができるといいんだらうなっていうのは、常に思ってそのようにやっておりますので、今伺った感想というか意見としてはそんな感じですか。以上です。

**(八尋委員)**

すいません。ちょっと付け加えてやっぱり定着に繋がらなかった卒業生については、仕事が大変で辞めるっていうよりはやっぱり人間関係ですね。職場の人間関係でうまくいなくて、離職に繋がったっていう卒業生がほとんどです。

**(高谷主査)**

上岡部会長ありがとうございます。お話中申し訳ございませんが、事務局の方から今後の会議の予定についてお話させていただきます。3月の中旬頃に今年度全体会を2回目という事で行いたいなと思っております。内容としては、今年度の自立支援協議会の報告をまず年度内に一度させて頂いて、来年度の1回目ではそれに基づいて、どうやって一年間会議運営していくかっていうのを決定するような流れに変えていきたいなと思っております。

それからもう1つ、差別解消地域協議会の方も併せて3月中に1度開催したいなと思っておりますので、皆様ご参加頂けたらと思います。よろしくお願

します。

では以上をもちまして本日の会議はすべて終了となります。お疲れさまでした。まだ、駐車券無料化がお済みでない方はいらっしゃいましたら、事務局まで教えて下さい。よろしくお願いいたします。

令和7年度つくば市障害者自立支援協議会

第2回 おとな部会（専門部会2） 次第

日 時 令7年1月14日(木)

10時～11時30分

場 所 つくば市役所 会議室 501

1 開 会

2 挨 拶

3 協議事項

(1) 特別支援学校卒業生の進路先について（情報提供）

(2) つくば市の就労支援事業について（障害者雇用促進事業等の報告）

4 その他

5 閉 会

## R6年度つくば特別支援学校高等部卒業生進路先一覧

知的障害教育部門29名(男19名 女10名)

一般就労	就労移行支援	就労継続支援 A 型	就労継続支援 B 型	自立訓練	生活介護	進学	在家庭
3	7	1	11	3	4	0	0

		進路先	利用サービス等
1	男	市内研究所	一般就労
2	男	市内特例子会社	一般就労
3	女	市内特例子会社	一般就労
4	男	市内事業所	就労移行支援
5	男	市外事業所	就労移行支援
6	男	市内事業所	就労移行支援
7	男	市内事業所	就労移行支援
8	男	市内事業所	就労移行支援
9	男	市内事業所	就労移行支援
10	女	市内事業所	就労移行支援
11	男	市外事業所	就労継続支援 A 型
12	女	市内事業所	就労継続支援 B 型
13	男	市内事業所	就労継続支援 B 型
14	男	市内事業所	就労継続支援 B 型
15	女	市内事業所	就労継続支援 B 型
16	男	市内事業所	就労継続支援 B 型
17	男	市内事業所	就労継続支援 B 型
18	男	市内事業所	就労継続支援 B 型
19	男	市内事業所	就労継続支援 B 型
20	女	市内事業所、市外事業所	就労継続支援 B 型
21	女	市外事業所	就労継続支援 B 型
22	男	市内事業所、市内事業所	就労継続支援 B 型
23	男	市内事業所	自立訓練(生活訓練)
24	男	市内事業所	自立訓練(生活訓練)
25	女	市内事業所	自立訓練(生活訓練)
26	女	市内事業所、市外事業所	生活介護
27	女	市外事業所	生活介護
28	男	市内事業所、市内事業所	生活介護
29	女	市内事業所	生活介護

○進路における困り感について

・強度行動障害(特に他害)生徒の受け入れ先を見つけることが難しい。

肢体不自由教育部門12名(男6名 女6名)

一般就労	就労移行支援	就労継続支援 A 型	就労継続支援 B 型	自立訓練	生活介護	進学	在家庭
0	0	0	0	0	11	1	0

		進路先	利用サービス等
1	女	県内私立大学	進学
2	男	市内事業所、市外事業所	生活介護
3	男	市外事業所	生活介護
4	女	市外事業所、市外事業所	生活介護
5	男	市外事業所、市外事業所、市外事業所	生活介護
6	女	市外事業所、市外事業所、市外事業所	生活介護
7	男	市内事業所、市内事業所	生活介護
8	女	市内事業所、市外事業所 市内事業所	生活介護 地域生活支援
9	男	市内事業所 市外事業所、市外事業所、市外事業所 市外事業所	地域生活支援 生活介護
10	女	市内事業所、市外事業所、市外事業所	生活介護
11	男	市外事業所	生活介護
12	女	市外事業所	生活介護

○進路における困り感について

・市内に医療的ケア対応の生活介護事業所が少なく、受け入れ先を他市に求めることで、保護者の

送迎負担が大きいとの声が多くある。

・バリアフリーの就労継続支援 B 型事業所が少なく、ハード面で利用を断念することが多い。

令和7年度 つくば市

# 障害者雇用

## マッチングサポート面談会



2025年

**11月14日(金)**

13:00~16:00(受付12:30~)

つくば市役所 201会議室

(つくば市研究学園1-1-1)

このイベントは、これから障害者雇用に取り組みたい、またはさらに促進させたい企業等の皆さまと、就労移行に取り組む就労支援機関の皆さまに向けたものです。講演や説明会に加え、個別の面談会を通して、お互いの理解を深め、スムーズな雇用と就労を目指すマッチングを行います。



### 講演

13:10~  
13:20

#### 土浦公共職業安定所(ハローワーク土浦)

#### 『障害者雇用施策の動向と障害者雇用支援』

障害者雇用施策の動向、ハローワークによる支援などの最新情報をお知らせします！

### 説明会

13:20~  
14:00

#### 企業等による障害者雇用の取組紹介

いちほらメディカルグループ

社会福祉法人健誠会 つくば鶏卵加工株式会社 その他2社予定

障害者雇用の取り組み、職場環境、求める人材などご紹介します。



### 面談会

14:00~  
15:45

#### 障害者雇用のマッチングに関する面談会

企業と就労支援機関、当事者の方々が繋がり、障害者雇用・就労のマッチングを行います。

就労に必要なスキル、仕事の内容、職場の環境、就労支援で取り組んできたこと、就職までの基本的な流れ、配慮してほしいこと、雇用・就労後のミスマッチを防ぐ、就労の定着について…etc

※都合により、プログラム内容等が変更となる場合があります。

参加申し込みなどは裏面をご覧ください

主催:つくば市障害者雇用促進協議会 協力:つくばLSC障害者就業・生活支援センター

【お問合せ】つくば市障害者地域支援室

※合理的配慮の対応:車いす対応貸し出し、多目的トイレ、途中入室可など(そのほか裏面の参加申し込みの二次元バーコードよりご確認ください。)

〒305-8555 茨城県つくば市研究学園1-1-1

TEL 029-883-1111(代表) 内線2211

FAX 029-868-7544

E-mail wef023@city.tsukuba.lg.jp

# 対象者

- ・障害者雇用を検討している、障害者雇用に関心のある企業や独立行政法人等
- ・障害者の就職、企業の障害者雇用をサポートする就労支援機関及び利用者  
(就労移行支援事業所、就労継続支援A・B事業所、特別支援学校、その他の就労支援機関)

※原則、市内に事業所等がある企業等と就労支援機関が対象です。

## ★障害者雇用での就労を検討している就労支援機関の利用者の方へ★

企業等から障害者雇用のお話を聞くことができる機会となりますので、  
ぜひ参加してみませんか？

※職員の同行が必須となりますので、通所している事業所の職員を通じて  
お申し込みください。(個別の参加申し込みは不可)

## ★新規で障害者雇用を検討している企業等の方へ★

面談会の合間に、会場にいる様々な方々と交流し、  
情報交換など行える機会を設けています。  
障害者雇用の取り組みにあたり、ぜひご活用ください。  
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

参加の申し込みはこちら ▶▶▶

市HP内の申請フォームからお申し込みください。  
(先着順)



アンケートのご回答はこちら ▶▶▶

当イベントに関するアンケートを行っています。  
ご回答のご協力をお願いします。



# つくば市受発注窓口

## 受注製品・作業カタログ

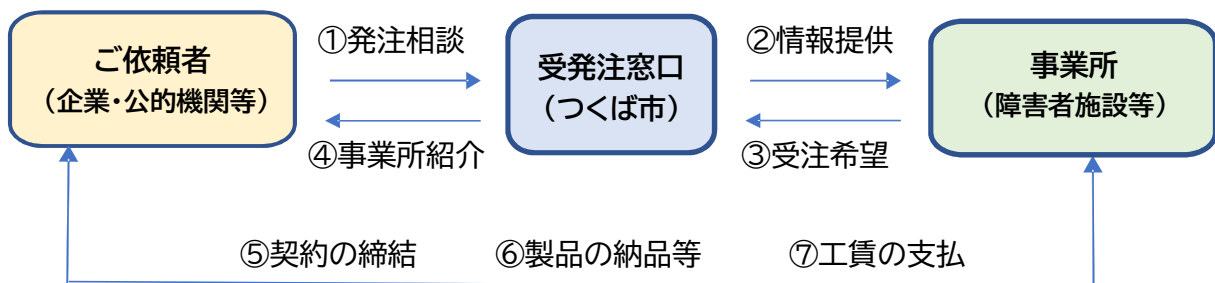
2025

本カタログは、市内の障害者施設等の事業所が提供するサービスや製品をご紹介する目的で、毎年度、掲載内容を更新し、つくば市が発行しているものです。

つくば市は、市内の障害のある方が利用する施設で行われている生産活動や役務提供について、それらを必要とする行政や企業への情報提供や受発注の調整等のマッチングを行う「つくば市受発注窓口」を設置しています。

障害者施設の製品が多くの方の目に触れることで、受注量の増加や販路の拡大を図り、そこで働く障害のある方々の収入(工賃)の増加につなげていくことを目指しています。

## 【受発注の流れ】



### ①発注相談

企業・公的機関等から案件の依頼を受けます。

### ②情報提供

受発注窓口より、案件内容をメール等で各事業所にご案内します。

### ③受注希望

案件を受注可能な事業所は、見積もりや必要な情報を受発注窓口にご提出ください。

### ④事業所紹介

受注可能な事業所を企業・公的機関等にご紹介します。

### ⑤契約の締結・⑥製品の納品等・⑦工賃の支払い

契約の締結、作業段取りや納期・納品方法の調整や確認、支払い等については、障害者施設等と企業・公的機関等の間で直接ご対応いただきます。

# CONTENTS

障害者施設 製品別・品目別 作業内容

- 1 食品**  
パン、菓子、弁当、加工食品
- 2 野菜・花・いろいろ**  
野菜、花苗、寄せ植え、しいたけ、薪、他
- 3 手芸品・雑貨**  
布製品、アクセサリー、生活雑貨
- 4 印刷**  
名刺印刷
- 5 草刈り・清掃**  
草刈り、清掃
- 6 軽作業**  
組立、簡易加工、袋詰め、梱包シール貼り、封入、他
- 7 その他**  
舞台、出張公演、他
- 8 障害者就労支援施設等一覧表**

# 1

# 食品

パン、菓子、弁当、加工食品



【101】手作り食品 焼き菓子・ジャム

注文単位:1個～  
1回の受注上限:100個  
単価:焼き菓子170円・220円、ジャム540円～  
納期:応相談  
提供時期:通年  
オーガニックにこだわった手作り

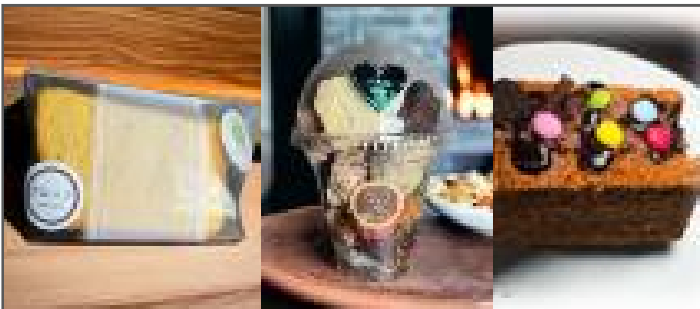
自然生クラブ 【事業者番号 1】  
臼井1623番地18 電話:029-866-2192



【102】赤米 黒米 もち米

注文単位:応相談  
1回の受注上限:応相談  
単価:200g 270円～  
納期:応相談  
提供時期:通年

自然生クラブ 【事業者番号 1】  
臼井1623番地18 電話:029-866-2192



【103】焼き菓子(シフォンケーキしふおんらすく等)

注文単位:8個～  
1回の受注上限:100個  
単価:170円～/個(商品により異なる)  
納期:1週間前までにご注文ください。  
提供時期:通年

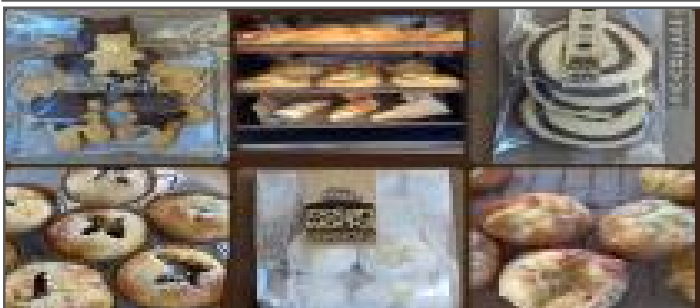
ゆーりえっとつくば 【事業者番号 7】  
上ノ室2042-1 電話:029-896-9539



【104】弁当 日替わり

注文単位:10個～  
1回の受注上限:応相談  
単価:550円～  
納期:応相談  
提供時期:通年 月～金  
イベント用の弁当も取り扱っています。

ぼらん・わーくす 【事業者番号 8】  
沼崎1402-2 電話:029-847-5411



【105】焼き菓子 パン・クッキー

注文単位:10個～  
1回の受注上限:応相談  
単価:150円～  
納期:応相談  
提供時期:通年 月～金  
焼き菓子ギフトもあります

ぼらん・わーくす 【事業者番号 8】  
沼崎1402-2 電話:029-847-5411



【106】弁当 唐揚げ 焼き鳥

注文単位:1個～  
1回の受注上限:1～100個  
単価:600円～弁当  
納期:応相談  
提供時期:通年  
大量の際は事前連絡願います。2000円以上で配達します。

就労継続支援A型事業所クレシータ 【事業者番号 13】  
小白碓458-1 電話:029-886-7896



## 【107】パン、サラダ、スープ

注文単位: 応相談  
 1回の受注上限: 応相談  
 単価: 応相談  
 納期: 応相談  
 提供時期: 通年  
 森の中のベーグル店「sopo bagel」のベーグルです。  
 ベーグルに合うサラダとスープのセットも一緒にご賞味下さい。

オーガファーム【事業者番号 16】  
 吉瀬615-1 電話: 029-869-9579



## 【108】自社製品 ハーブティー

注文単位: 10個から  
 1回の受注上限: 30個程度  
 単価: 800円程度  
 納期: 2週間  
 提供時期: 応相談

ごきげんファーム上ノ室【事業者番号 18】  
 上の室1560-1 電話: 029-846-2487



## 【109】焼き菓子、クッキー(プレーン・ココア・ライ麦・クルミ・紅茶他)

注文単位: 20袋~  
 1回の受注上限: 100枚  
 単価: 160円/1袋(同じ味3枚入り)  
 納期: 2週間後  
 提供時期: 通年月~金  
 各種詰合せもご相談させていただきます

みもり園【事業者番号 23】  
 水守859-4 電話: 029-850-9030



## 【110】焼き菓子 米粉シフォン

注文単位: 4台~  
 1回の受注上限: 8台  
 単価: 900円/台  
 納期: 2週間後  
 提供時期: 通年 月~金

みもり園【事業者番号 23】  
 水守859-4 電話: 029-850-9030



## 【111】焼き菓子 マドレーヌ

注文単位: 20個~  
 1回の受注上限: 50個  
 単価: 180円/個~  
 納期: 2週間後  
 提供時期: 通年 月~金 (土・日は応相談)

みもり園【事業者番号 23】  
 水守859-4 電話: 029-850-9030

# 2

## 野菜・花・いろいろ

野菜、花苗、寄せ植え、しいたけ、薪、他



【201】季節の野菜

注文単位: 応相談  
1回の受注上限: 応相談  
単価: 220円～  
納期: 応相談  
提供時期: 通年  
無農薬・有機栽培された自農園の生産物

自然生クラブ【事業者番号 1】  
臼井1623番地18 電話: 029-866-2192



【202】畑（野菜類）

注文単位: 応相談  
1回の受注上限: 応相談  
単価: 応相談  
納期: 応相談  
提供時期: 野菜の種類による

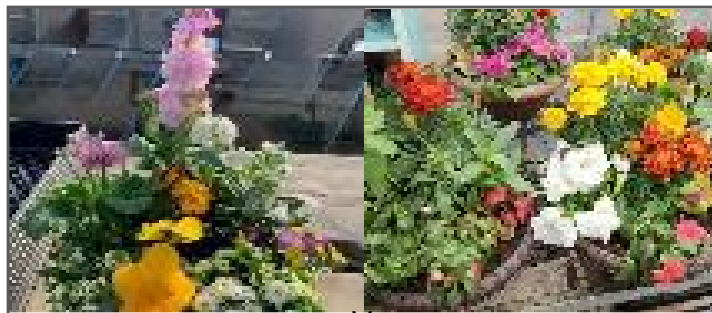
多機能型事業所 風【事業者番号 4】  
稲荷前30-4 電話: 029-886-6151



【203】花苗 春夏: マリーゴールド他 秋冬: パンジー他

注文単位: 1ポット～  
1回の受注上限: 応相談 お届けは30ポット以上  
単価: 130円～  
納期: 応相談  
提供時期: 通年 月～金  
土づくりから人の手をかけて育てています。

フレッシュグリーン【事業者番号 9】  
谷田部4701-2 電話: 029-875-3680



【204】寄せ植え 季節の花の寄せ植え

注文単位: 1個～  
1回の受注上限: 応相談  
単価: 1100円～  
納期: 応相談  
提供時期: 通年 月～金  
ご予算、ご希望に応じて対応いたします。

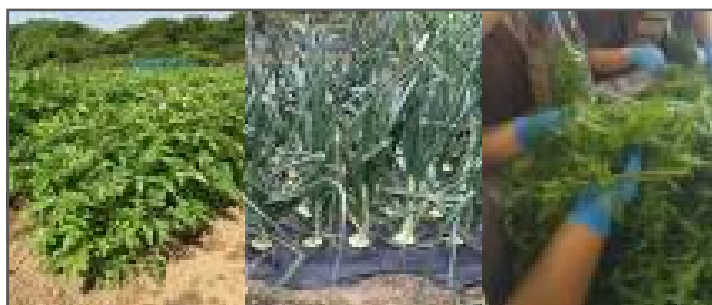
フレッシュグリーン【事業者番号 9】  
谷田部4701-2 電話: 029-875-3680



【205】植栽 花壇などへの植栽・管理

注文単位: 応相談  
1回の受注上限: 応相談  
単価: 応相談  
納期: 応相談  
提供時期: 通年 月～金  
ご予算、ご希望に応じて対応いたします。

フレッシュグリーン【事業者番号 9】  
谷田部4701-2 電話: 029-875-3680



【206】野菜販売 屋内外

注文単位: 応相談  
1回の受注上限: スタッフ2名 利用者5～8名  
単価: 応相談  
納期: 応相談  
提供時期: 通年 月～金  
季節野菜の販売を行っています。

サポートセンターころ【事業者番号 10】  
玉取2315-1 029-875-5885



**【207】薪**

注文単位:1把  
 1回の受注上限:10把  
 単価:500円  
 納期:1週間後  
 提供時期:通年

みもり園【事業者番号 23】  
 水守859-4 電話:029-850-9030



**【208】椎茸用原木**

注文単位:1本  
 1回の受注上限:10本  
 単価:500円  
 納期:1週間後  
 提供時期:通年

みもり園【事業者番号 23】  
 水守859-4 電話:029-850-9030



**【209】竹垣製品 竹4分の1サイズ**

注文単位:応相談  
 1回の受注上限:応相談  
 単価:応相談  
 納期:応相談  
 提供時期:通年

みもり園【事業者番号 23】  
 水守859-4 電話:029-850-9030



**【210】スウェーデントーチ**

注文単位:応相談  
 1回の受注上限:応相談  
 単価:700円～  
 納期:応相談  
 提供時期:通年  
 キャンプファイヤー等にご利用ください。

みもり園【事業者番号 23】  
 水守859-4 電話:029-850-9030

# 3

## 手芸品・雑貨

布製品、アクセサリ、生活雑貨



### 【301】自社製品 コースター、キーホルダー

注文単位:100枚(コースター)、1個(キーホルダー)  
1回の受注上限:300枚、5個  
単価:15円、350円  
納期:2週間、売れ行きによる  
提供時期:1日15日、発注時

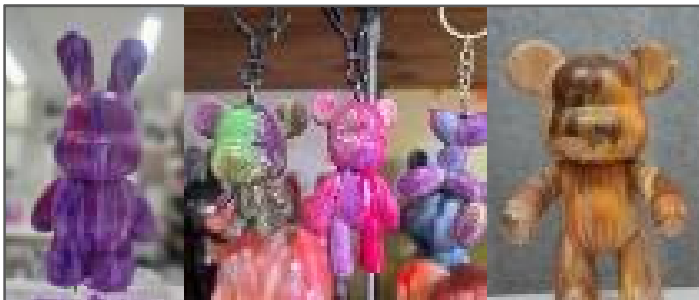
指定療育生活介護 松風園【事業者番号 3】  
松代2丁目25-10



### 【302】手織り教室 120分で織れるストール

注文単位:120分  
1回の受注上限:応相談  
単価:3,300円  
納期:2時間  
提供時期:通年  
お好みの色でストールを織ります。

さくら学園【事業者番号 5】  
島名2310-2 電話:029-875-3517



### 【303】フルイドアート作品、フィギア作品等

注文単位:1体~  
1回の受注上限:30体  
単価:980円~/体(商品により異なる)  
納期:1週間前までにご注文ください。  
提供時期:通年

ゆーりえっとつくば【事業者番号 7】  
上ノ室2042-1 電話:029-896-9539



### 【304】手工芸 ビーズ(ブレスレット)

注文単位:応相談  
1回の受注上限:  
単価:応相談  
納期:応相談  
提供時期:通年

就労継続支援A型事業所クレシータ【事業者番号 13】  
小白碓458-1 電話:029-886-7896



### 【305】手工芸 つまみ細工

注文単位:応相談  
1回の受注上限:応相談  
単価:応相談  
納期:応相談  
提供時期:通年

就労継続支援A型事業所クレシータ【事業者番号 13】  
小白碓458-1 電話:029-886-7896



### 【306】手工芸 ファブリックリース

注文単位:1個~  
1回の受注上限:要相談  
単価:2000円~、オーダー制は要相談  
納期:オーダーの場合は2~3週間  
提供時期:通年  
その他:(写真右)ブリザードフラワーでも可

オハナ【事業者番号 15】  
並木3-26-14



**【307】 手工芸** ピアス・イヤリング・マスク・ハーバリウム等

注文単位: 応相談  
 1回の受注上限: 応相談  
 単価: 応相談  
 納期: 応相談  
 提供時期: 通年 月～金  
 ギフト用にラッピングが可能です。

Smile [事業者番号 17]  
 桜3-3-6ハートランドさくら1F 電話: 029-811-6775



**【308】 自社商品販売** こぎん刺し

注文単位: 1個～  
 1回の受注上限: 応相談  
 単価: 1000円～  
 納期: 応相談 商品により受注生産となります  
 提供時期: 通年 月～金

CWらぼ つくば [事業者番号 22]  
 竹園2-4-11 TWビル1F 029-879-9662



**309 刺繍ワッペン** 製作・イラスト等からのデータ起こしワッペン化

注文単位: 1枚～  
 1回の受注上限: 100枚程度  
 単価: 440円～  
 納期: 応相談  
 提供時期: 通年 月～金

ワークイノベーションセンター [事業者番号 24]  
 大白裕341-1 029-875-3351

# 4 印刷

## 名刺印刷

### 【401】名刺印刷

注文単位:100枚～  
 1回の受注上限:1,000枚程度  
 単価:税込、両面フルカラー1,760円。片面フルカラー他  
 納期:応相談  
 提供時期:通年 月～金  
 名刺データ作成、手持ち名刺のデータ作成等  
 名刺のデザインのご相談も承ります。  
 ワークイノベーションセンター [事業者番号 24]  
 大白裕341-1 029-875-3351

障害者就業支援のワークイノベーションセンター

## 名刺印刷工房

障害者就業支援事業所、ワークイノベーションセンターでは一般就労を目指す利用者様のPCスキル向上を目的に、名刺データの作成、印刷を行っています。名刺の販売で得られた利益は利用者様の工賃に還元されます。



利用者の作業風景

### 印刷料金

※紙種：コート150g

※送料：+180円

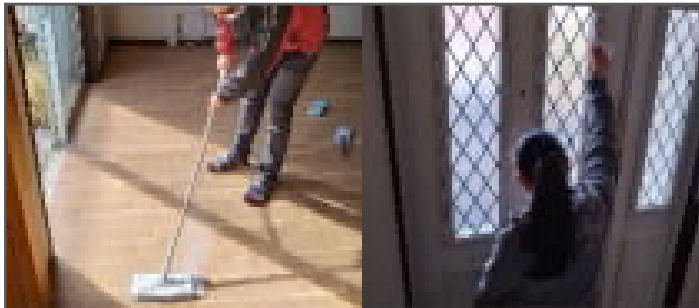
■ オモテ面・カラー	■ フラペ：両面なし	片面カラー
		100枚 <b>1,100</b> 円 <small>税別</small>
■ オモテ面・カラー	■ フラペ：モノクロ	片面カラー・片面モノクロ
		100枚 <b>1,540</b> 円 <small>税別</small>
■ オモテ面・カラー	■ フラペ：カラー	両面カラー
		100枚 <b>1,760</b> 円 <small>税別</small>

### 名刺デザイン

※送料は別途です。  
名刺のデザインも1枚1,300円（税込）よりお受けいたします。

# 5 草刈り・清掃

草刈り、清掃



**【501】 清掃 マンション・アパート日常清掃 建物内の掃き掃除他**

注文単位:1棟  
 1回の受注上限:応相談  
 単価:応相談  
 納期:応相談  
 提供時期:原則通年契約  
 8年以上の実績あります。

さくら学園【事業者番号 5】  
 島名2310-2 電話:029-875-3517



**【502】 清掃 ホール・フロア・トイレ清掃、駐車場の草刈り他**

注文単位:1か所  
 1回の受注上限:応相談  
 単価:応相談  
 納期:応相談  
 提供時期:週1回程度  
 現在毎週火・金曜日午前10時~12時で行っています。

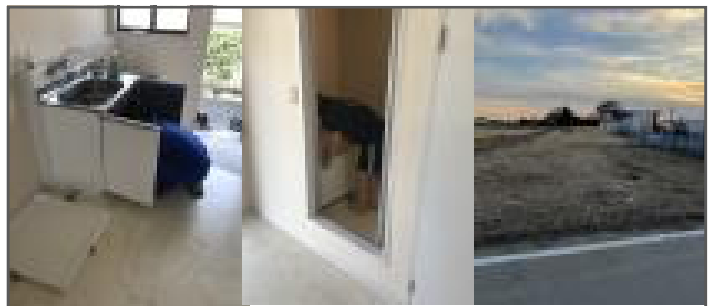
笹の葉ワーク【事業者番号 6】  
 東光台2-24-1 電話:029-828-6861



**【503】 農作業 草刈り・収穫・パック詰め等**

注文単位:応相談  
 1回の受注上限:応相談  
 単価:応相談  
 納期:応相談  
 提供時期:週1回程度

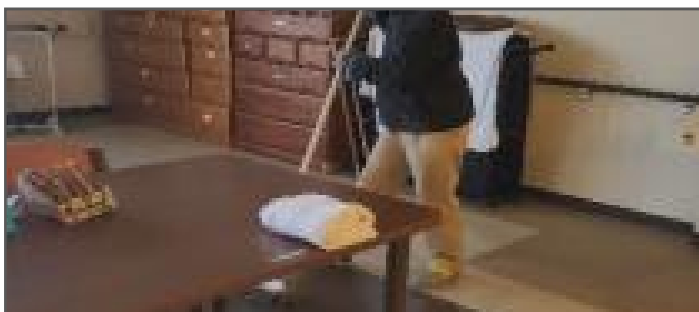
笹の葉ワーク【事業者番号 6】  
 東光台2-24-1 電話:029-828-6861



**【504】 清掃 屋内外**

注文単位:応相談  
 1回の受注上限:スタッフ2名、利用者5~8名  
 単価:応相談  
 納期:応相談  
 提供時期:通年 月~金  
 ハウスクリーニング、管理清掃、剥離からワックス迄対応可能

サポートセンター ころろ【事業者番号 10】  
 玉取2315-1 電話:029-875-5885



**【505】 清掃**

注文単位:応相談  
 1回の受注上限:応相談  
 単価:応相談  
 納期:応相談  
 提供時期:応相談

サポートセンターきずなPLUS【事業者番号 11】  
 筑穂二丁目1番地1つくばTSビル1階101号室  
 電話:029-886-7703



**【506】 清掃 環境整備(草取り)**

注文単位:応相談  
 1回の受注上限:応相談  
 単価:応相談  
 納期:応相談  
 提供時期:通年 月~金

サポートセンターきずな【事業者番号 12】  
 大曾根3975-2 電話:029-875-5377

# 5 草刈り・清掃

草刈り、清掃



## 【507】草取り、洗車

注文単位: 要相談  
 1回の受注上限: 要相談  
 単価: (例) 一人、1時間、500円～  
 納期: 要相談  
 提供時期: 通年

オハナ [事業者番号 15]  
 並木3-26-14



## 【508】清掃 除草作業

注文単位: 応相談  
 1回の受注上限: 週5日1日3～6名程度  
 単価: 応相談  
 納期: 応相談  
 提供時期: 通年 月～金  
 大手2社による研修を受けて施工、丁寧に仕上げます。

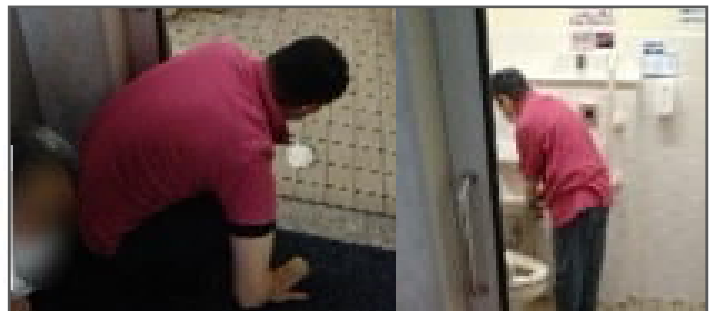
オーガファーム [事業者番号 16]  
 吉瀬615-1 電話: 029-869-9579



## 【509】出張作業 室内外清掃 除草作業等

注文単位: 応相談  
 1回の受注上限: 週5日1日3～5名  
 単価: 応相談  
 納期: 応相談  
 提供時期: 通年 月～金

Smile [事業者番号 16]  
 桜3-3-6ハートランドさくら1F 電話: 029-811-6775



## 【510】清掃

注文単位: 応相談  
 1回の受注上限: 応相談  
 単価: 応相談  
 納期: 応相談  
 提供時期: 応相談

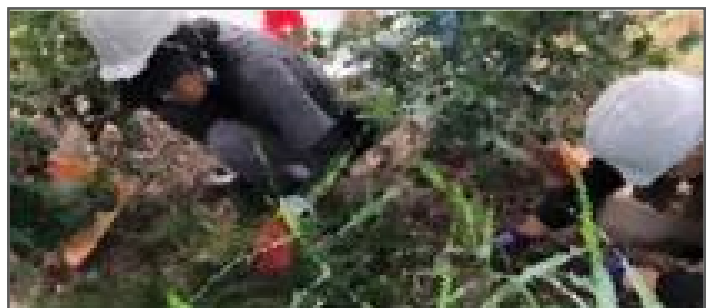
ひまわり学園 [事業者番号 20]  
 上横場2236-1 電話: 029-828-7211



## 【511】清掃

注文単位: 時間  
 1回の受注上限: 2時間程度  
 単価: 応相談  
 納期:  
 提供時期: 応相談

どリーむ工房 [事業者番号 21]  
 つくば市みどりの1-32-9 電話: 029-875-3596



## 【512】除草作業 屋外

注文単位: 応相談  
 1回の受注上限: 応相談  
 単価: 応相談  
 納期: 応相談  
 提供時期: 通年 月～金  
 ご希望の除草作業の内容をお知らせください。

どリーむ工房 [事業者番号 21]  
 つくば市みどりの1-32-9 電話: 029-875-3596

# 6

## 軽作業

組立、簡易加工、袋詰め、梱包シール貼り、封入、他



### 【601】クリーニングのたたみ仕上げ

注文単位:1Kg  
1回の受注上限:4Kg  
単価:60  
納期:翌日  
提供時期:平日15:30

生活介護事業所「梅の庭」[事業者番号 2]  
梅園2-17-12



### 【602】軽作業 組立て

注文単位:1000~ 詳細応相談  
1回の受注上限:応相談  
単価:応相談  
納期:1週間~10日前後  
提供時期:応相談

多機能型事業所 風 [事業者番号 4]  
稲荷前30-4 電話:029-886-6151



### 【603】軽作業 組立・袋入れ

注文単位:  
1回の受注上限:応相談  
単価:応相談  
納期:応相談  
提供時期:応相談

さくら学園 [事業者番号 5]  
島名2310-2 電話:029-875-3517



### 【604】軽作業 シール貼り、ネジ検品、部品の組立て等

注文単位:応相談  
1回の受注上限:応相談  
単価:応相談  
納期:1週間後  
提供時期:通年 月~金  
週1度受注し作業所で内職の上翌週納品します。

笹の葉ワーク [事業者番号 6]  
東光台2-24-1 電話:029-828-6861



### 【605】袋入、パッケージング等

注文単位:応相談  
1回の受注上限:応相談  
単価:応相談  
納期:応相談  
提供時期:通年 月~金

サポートセンターきずなPLUS [事業者番号 11]  
筑穂二丁目1番地1つくばTSビル1階101号室  
電話:029-886-7703



### 【606】軽作業 シール貼り・組立・袋入れ・パック詰め等

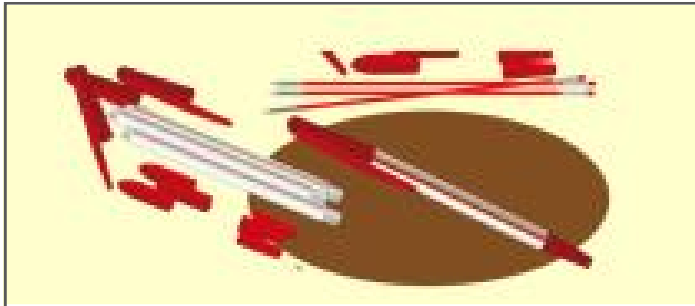
注文単位:応相談  
1回の受注上限:応相談  
単価:応相談  
納期:応相談  
提供時期:通年 月~金  
慣れてくれば量を増やすことや納期短縮も可能です。

サポートセンターきずな [事業者番号 12]  
大曾根3975-2 電話:029-875-5377

# 6

## 軽作業

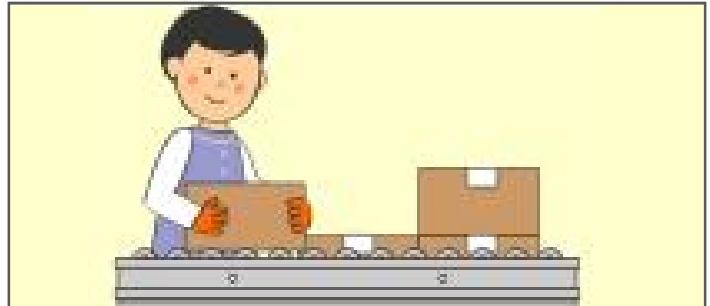
組立、簡易加工、袋詰め、梱包シール貼り、封入、他



### 【607】軽作業 ポールペン組立・その他の軽作業

注文単位: 応相談  
1回の受注上限: 応相談  
単価: 応相談  
納期: 応相談  
提供時期: 通年 月～日

就労継続支援A型事業所 クレシータ [事業者番号 13]  
小白碓458-1 029-886-7896



### 【608】倉庫業 貸倉庫・客先・自社倉庫での作業

注文単位: 応相談  
1回の受注上限: 応相談  
単価: 応相談  
納期: 応相談  
提供時期: 通年  
倉庫内商品管理、入庫後清掃出荷他

就労継続支援A型事業所 クレシータ [事業者番号 13]  
小白碓458-1 029-886-7896



### 【609】軽作業 折り封入れ、組み立て

注文単位: 1,000個～10,000個  
1回の受注上限: 10,000個  
単価: 2円～12円  
納期: 1週間から10日  
提供時期: 通年

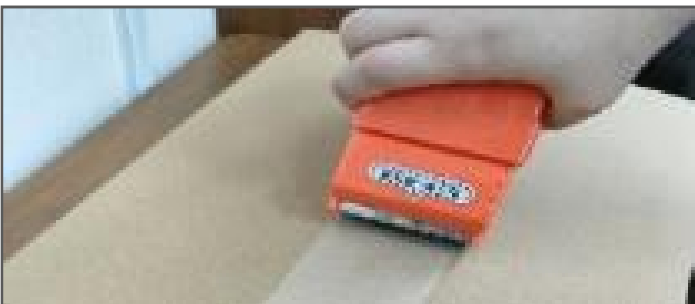
きらり [事業者番号 14]  
花畑2丁目15-2 029-883-0037



### 【610】軽作業 箱折り、封入れ、ラベルシール貼り、検品等

注文単位: 【例】箱折り5000個、シール貼り5000枚  
1回の受注上限: 5000枚(要相談)  
単価: (例)箱折り、シール貼り1円～(行程による)  
納期: 5日間  
提供時期: 通年

オハナ [事業者番号 15]  
並木3-26-14



### 【611】軽作業 組立・袋入れ・シール貼り・検品等内職全般

注文単位: 応相談  
1回の受注上限: 作業内容により変動  
単価: 応相談  
納期: 応相談(短納期でも可能)  
提供時期: 通年 月～金  
短納期でも対応可能です。

Smile [事業者番号 17]  
桜3-3-6ハートランドさくら 電話:029-811-6775



### 【612】軽作業 シール貼り、袋詰め、チラシ折り

注文単位: 応相談  
1回の受注上限: 応相談  
単価: 応相談  
納期: 1週間～2週間  
提供時期: 応相談

ごきげんファーム上ノ室 [事業者番号 18]  
上の室1560-1 電話:029-846-2487



### 【613】軽作業 検品・組立

注文単位: 応相談  
 1回の受注上限: 周回3名程度  
 単価: 応相談  
 納期: 応相談  
 提供時期: 通年 月～金

わくわく【事業者番号 19】  
 竹園2-7-8 電話: 029-869-7827



### 【614】軽作業 折り封入れ、組み立て 【部品組み立て・ネジ組立作業 等】

1回の受注上限: 1～2万個程度  
 単価: 3円～  
 納期: 1週間～10日  
 提供時期: 応相談

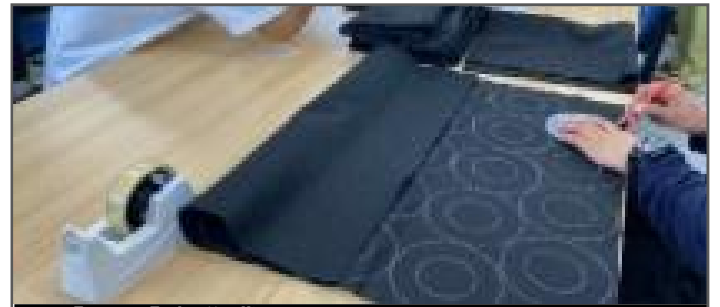
ひまわり学園【事業者番号 20】  
 上横場2236-1 電話: 029-828-7211



### 【615】軽作業 内職作業

注文単位: 応相談  
 1回の受注上限: 応相談  
 単価: 応相談  
 納期: 応相談  
 提供時期: 通年 月～金  
 箱折り、糊付け、封入、部品組立て等様々な内職

どリーむ工房【事業者番号 21】  
 つくば市みどりの1-32-9 電話: 029-875-3596



### 【616】軽作業 シール貼り・箱折り・組立・袋詰め等

注文単位: 応相談  
 1回の受注上限: 応相談  
 単価: 応相談  
 納期: 応相談  
 提供時期: 通年 月～金

CWらぼ つくば【事業者番号 22】  
 竹園2-4-11 TWビル1F 029-879-9662



### 【617】出張作業 物流倉庫での検品及び梱包作業等

注文単位: 応相談  
 1回の受注上限: 1日最大7名及び実働4時間可能  
 単価: 応相談  
 納期: 応相談  
 提供時期: 契約内容による

CWらぼ つくば【事業者番号 22】  
 竹園2-4-11 TWビル1F 電話: 029-879-9662



### 【618】簡易作業 説明書折り、袋入れ、封筒入れ等

注文単位: 応相談  
 1回の受注上限: 応相談  
 単価: 応相談  
 納期: 応相談  
 提供時期: 通年 月火木金

みもり園【事業者番号 23】  
 水守859-4 電話: 029-850-9030

# 6

## 軽作業

組立、簡易加工、袋詰め、梱包シール貼り、封入、他



### 【619】リサイクル品回収 段ボール・新聞・空き缶・ペットボトル

注文単位: 応相談

1回の受注上限: スタッフ2名 利用者5~8名

単価: 応相談

納期: 応相談

提供時期: 通年 月火木金

定期的な回収も承ります

みもり園【事業者番号 23】

水守859-4 電話:029-850-9030



### 【620】封入・折り チラシ折り・封入・宛名貼り・発送代行等

注文単位: 応相談

1回の受注上限: 1000通程度

単価: 応相談

納期: 応相談

提供時期: 通年 月~金

ワークイノベーションセンター【事業者番号 24】

大白碓341-1 電話:029-875-3351



### 【621】不用なパソコンの解体

注文単位: 1~

1回の受注上限: なし

単価: 0円

納期: 応相談

提供時期: 通年

不用なパソコンを無料で引き取り・解体します。

平日9:00~16:00までにいつでもお持ち下さい。

さくら学園【事業者番号 5】

島名2310-2 電話:029-875-3517

# 7

## その他

舞台、出張公演、他



**【701】舞台 創作田楽舞**

注文単位:30分～  
1回の受注上限:応相談  
単価:100,000円～  
納期:応相談  
提供時期:通年  
アトラクションやワークショップも可

自然生クラブ [事業者番号 1]  
臼井1623番地18 電話:029-866-2192



**【702】アート作品 (販売・レンタル)**

注文単位:1点～  
1回の受注上限:応相談  
単価:30,000円～  
納期:応相談  
提供時期:通年  
展覧会や事務所のレンタルなど

自然生クラブ [事業者番号 1]  
臼井1623番地18 電話:029-866-2192



**【703】めだかすくい、めだか販売**

注文単位:—  
1回の受注上限:—  
単価:めだかすくい(1回300円)  
納期:  
提供時期:3月～10月

きらり [事業者番号 14]  
花畑2丁目15-2 電話:029-883-0037

# 8

# 障害者就労支援施設等一覧表

事業所名	販売サービス品目	連絡先
1 自然生クラブ	焼き菓子(自家製粉クッキー、シフォンケーキ)無農薬栽培米(もち米、黒米、赤米)小麦粉(中力粉)、白炭、絵画レンタル、舞台「創作田楽舞」、和太鼓ワークショップ	つくば市臼井1623番地18 TEL:029-866-2192 FAX:029-866-2192 e-mail: jinenjo@dance.ocn.ne.jp
2 生活介護事業所「梅の庭」	クリーニングのたたみ仕上げ作業	つくば市梅園2-17-12
3 指定療育生活介護松風園	自社製品(コースター、キーホルダー)	つくば市松代2丁目25-10
4 多機能型事業所風	組立て作業(ボールペン) 畑(野菜類)	つくば市稲荷前30-4 TEL:029-886-6151 FAX:029-868-7544 e-mail info@kaze.work
5 さくら学園	組み立て(ネジ止め)、袋入れ、清掃(駐車場、企業敷地内、アパート)自社製品(トートバック、手織り製品)	つくば市島名2310-2 TEL:029-875-3517 FAX:029-875-3518 e-mail: info@sakura-gakuen.org
6 笹の葉ワーク	清掃、野菜パックのシール貼り、自社生産野菜の販売(さつま芋、ほうれん草、トウモロコシ等)対面販売、バザー出品、直売所、スーパーの陳列コーナー	つくば市東光台2-24-1 TEL:029-828-6861 FAX:029-828-6863 e-mail: work@jyonankotsu.com
7 ゆーりえっとつくば	焼き菓子(シフォンケーキ、シフォンラスク等)、フルイドアートフィギア作品等、アート作品販売	つくば市上ノ室2042-1 TEL:029-896-9539  e-mail: k.yamazaki@akura-kids-smile.net
8 ぼらんわーくす	焼き菓子(クッキー、マフィン、シフォンケーキ、ブラウニー)、パン(総菜パン、メロンパン、あんパン、シナモンロールなど)、お弁当(洋風、和風、日替わり)	つくば市沼崎1402番地2 TEL:029-847-5411 FAX:029-847-5411 e-mail: polan@office.email.ne.jp
9 フレッシュグリーン	花壇等の植栽、花苗(マリーゴールド、サルビア、パンジー、ビオラ、サイネリアなど多種)	つくば市谷田部4701-2 TEL:029-875-3680 FAX:029-875-3683 e-mail: freshgreen@yukkora.or.jp
10 サポートセンターこころ	組み立て(ボールペン)、折り封入れ、清掃、除草作業	つくば市玉取2315-1 TEL:029-875-5885 FAX:029-875-6870 e-mail: kokoro@g-spo.co.jp
11 サポートセンターきずなplus	組立(名刺箱やお菓子の化粧箱、ボールペン)、折り封入れ作業、清掃(高齢者福祉施設)、その他(野菜のパック詰め)	つくば市筑穂二丁目1番地1 つくばTSビル1階101号室 TEL:029-886-7703 FAX:029-886-7702 e-mail: kizuna-plus@f-spo.co.jp
12 サポートセンターきずな	積み立て作業(ボールペン)、折り封入れ作業、清掃(工場トイレ清掃)、環境整備(草取り等)	つくば市大曾根3975-2 TEL:029-875-5377 FAX:029-875-3285 e-mail: kizuna@f-spo.co.jp

	事業所名	販売サービス品目	連絡先
13	就労継続支援 A型事業所 クレシータ	組み立て、折り、封入れ、ラベルシール貼り等、ポストイング、 清掃、焼き菓子、お弁当、プレスレット、ミサンガ、つまみ細工	つくば市小白碓458-1 TEL:029-886-7896 FAX:050-1475-9106 e-mail: crescita@teamfmf.com
14	きらり	組み立て、折り封入れ作業、めだかすくい、めだか販売	つくば市花畑2丁目15-2 TEL:029-883-0037 FAX:029-883-0065
15	オハナ	折り、封入れ作業、ラベルシール貼り、袋入れ等、全国模試採 点、除草作業、家庭雑貨(ファブリックリース)	つくば市並木3-26-14  e-mail: hitwu.0605@outlook.jp
16	オーガファーム	パン(バゲル)、サラダ、スープ、除草作業	つくば市吉瀬615-1 TEL:029-869-9579 FAX:029-869-9997 e-mail: support@ogrefarm.com
17	smile	組立(部品の検品、組立、梱包) 清掃(アパート、マンション定 期掃除)イチゴ農家で葉かき、草刈り、その他(弁当屋で盛付 作業)	つくば市桜3-3-6 ハートランドさくら1F TEL:029-811-6775 FAX:029-811-6775 e-mail: smile2525tkb@gmail.com
18	ごきげんファーム 上ノ室	組立て作業、折り封入れ、ラベルシール貼り作業、ポストイン グ、自社製品(ハーブ関連商品)	つくば市上ノ室1560-1 TEL:029-846-2487  e-mail: tukuba@yf-tsukuba.com
19	わくわく	積み立て(ボールペン)、折り、封入れ(手帳)、その他(ぬいぐ るみの部分のカット)、清掃(アパート清掃)	つくば市竹園2-7-8 グランジャリオ竹園103号室 TEL:029-869-7827 FAX:029-869-7826 e-mail: info@beelandwork.jp
20	ひまわり学園	積み立て(サッシ、ネジ)、カーテン歯止め、梱包 清掃(スーパー、アパート)	つくば市上横場2236-1 TEL:029-828-7211 FAX:029-839-0511 e-mail: tukuba@himawari-gakuen.or.jp
21	どリーむ工房	組立(ボールペン組立、検品、箱入れ)、折り・封入れ・ラベル シール張り等、清掃(福祉センター内)その他(食堂作業、除草 作業)	つくば市みどりの1丁目32-9 TEL:029-875-3596 FAX:029-875-3574 e-mail:gakuen@sousikai.jp
22	CWらぼ つくば	自社製品(こぎん刺し) 出張作業・物流倉庫での検品及び梱 包等 軽作業(シール貼り・箱折り・組立・袋詰め等)	つくば市竹園2-4-11 TWビル1F TEL:029-879-9662 FAX:029-879-9663 e-mail: cwl-tsukuba@maverick-s.com
23	みもり園	焼き菓子(クッキー、マドレーヌ、スコーン、米粉シフォン)、パ ン(菓子パン、調理パン、グリッシーニ、食パン等)、古紙回収 業務、除草作業、薪、スウェーデントーチ	つくば市水守859-4 TEL:029-850-9030 FAX:029-869-0535 e-mail: tsukuba@mimorien.jp
24	ワークイノベーション センター	組み立て作業(エアガンパーツの組立)、折り・封入れ、ラベル シール貼り等(タオルの折り、袋詰め、ノベルティグッズの袋 詰め、清掃用品の袋詰め、シール貼り)、清掃(2回/月)	つくば市大白碓341-1 TEL:029-875-3351 FAX:029-875-3352 e-mail: wic02@kowagishi.com

【発行】つくば市 福祉部 障害者地域支援室  
〒305-8555 茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1  
電 話:029-883-1111 FAX:029-868-7544  
メール:wef023@city.tsukuba.lg.jp  
2025年 月 日発行